

大明小学校(令和元年度点検結果:4件)

番号	通学路における危険箇所・住所	通学路の状況・危険の内容	道路種	合同点検	対策内容または点検・対策不実施理由(番号を)	対策の要請先					備考	対策結果・予定 (年度末に記入)	
						市民活動支援課	道路整備課	農林土木課	警察	防災危機管理室			
例	〇〇市〇〇町〇〇のコンビニの歩道	交通量が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がない。	市道	5月30日	①歩道整備 ②SGIによる見守り	R1.7対策会議							
1	甲西中学校前信号T字交差点及び甲西中学校北信号交差点までの直線道路	・朝の登校時間帯に市バスが通過するので、交差点で待つ児童にとって、膨らんで右折してくるバスが非常に危険。また、道路が狭いのでバスが通ると歩行する児童にとっても非常に危険である。 ・側溝に蓋がなく、車両の通行時に避ける幅がない。	市道	7月10日	①このバスは本市道の停留所8:47であるが、乗り降り利用がないので、この時間帯の通行はとりやめにしていただきたい。 ②側溝への蓋をお願いしたい。 ③信号児童待機場所にポール等設置をお願いしたい。 ④白線が薄くなっているので直していただきたい。	◆学校から要望書を提出②③④ ①交通政策室にて対応。R1.10.1からルート変更予定。 (甲西バイパスを経由し甲西窓口SO南へルート変更) ②道路整備課、農林土木課で協議 ③ポール設置はスペースの問題から自動車の運転の妨げになるため、代替案として白線を引くことはどうか。 ○交差点北側の停止線を少し後ろにずらす。(交差点東側から右折する際ふくみを解消するため)		②③ ④	○			①ルート変更対応済 ②R2年度以降事業化を検討。また、本水路は元々農業用として利用されていることから開渠となっているため、自治会にて耕作者等の同意を得ることが必要。 ③④R1年度白線塗り直し対応済。またポールの設置は難しいため、一部グリーンベルトとし、車両運転手に注意を促す。 ○感应式センサー設備の構造上、これ以上後ろへ停止線を下げることは難しい。	
2	古市場614番地先 大井警察官駐在所北、交差点横断歩道	登下校時、車両がなかなか止まってくれない。	県道	7月10日	①「通学路」の表示等を整備していただきたい。 ②押しボタン信号の設置をお願いしたい。	①代替案として学校からJAへ横断旗を依頼する。 ②交通量や利用者数を確認する必要があるが、現在の方針から信号機設置は難しい。						①横断旗設置済(R1年度)	
3	大師534番地先交差点	横断歩道の白線が消えている。見通しも悪く注意が必要。	市道		①白線を塗り直していただきたい。 ②横断歩道手前のダイヤモンドマークも塗り直しが必要。	◆学校から要望書を提出①②				①②		①②自治会にて引いている	
4	戸田地区、甲西工業団地内(戸田207番地先)T字路	工業団地に行来する車が頻繁に通る中を横断して学校へ向かうが、横断歩道がない。	市道		・横断歩道を設置していただきたい。	◆学校から要望書を提出				○		現地確認後、実施の検討。	